

加者を募っている。

三月まで厚生労働省の肝炎ウイルス疫学研究班を務めた吉沢浩司広島大名誉教授が、研究経過や治療の展望を「B型」「C型」に分けて一時間ずつ講演

する。参加者からの質問にも応じる。

無料で定員三百人。

当日は、医師や大学生ら学会員約二百人も同席する。事務局の広島県健康増進室8082(513) 3078。

がん闘病 悩み語り合う

県立広島病院「サロン」公開



県立広島病院のがんサロンで、抗がん剤の副作用などを学ぶ患者や家族

県立広島病院(広島市南区)は二十六日、がん患者や家族に悩みや闘病体験を語り合っ

てもらうために今春開設した「がんサロン」を報道陣に初めて公開した。三月と六月の試行を経て病院側の運営体制が整い、患者への理解も進んだため広くPRすることにした。

同病院で治療を受けた経験がある患者や家族ら三十九人が参加。抗がん剤治療の副作用や対処方法など、土井

意見交換会では、「治療費がかさむので薬の服用をやめたい」「抗がん剤治療中に意識が遠のき、このまま死んでしまいたいと思っ

た」など苦しい胸の内を明かし合った。

膵臓がんで入院している佐伯区七十歳代女性は「苦しいのは自分だけじゃない。それが分かっただけで収獲」。肺がんを患う夫

(73)と参加した廿日市の女性(72)は「患者の皆さんに逆に元気づけられた。家族で病気と向き合う勇気もわいた」と話していた。

二〇〇六年八月、国の地域がん診療連携拠点病院指定を受けたのを機に、開設準備を進めていた。本年度中にあと三回開く。

(門脇正樹)

知事往来

26日

広島 午後1時、県女性会議の吉村幸子理事長。1時30分、ゴッドウィン・インステ・アボ駐日ナイジェリア大使ほか。2時20分、尾道市の平谷祐宏市長。2時30分、造幣局の新原芳明理事長。5時30分、広島市中区での県市町トップセミナー交流会。

山口 知事室などで執務。

岡山 午前10時30分、北京パラリンピック出場選手・役員激励会。11時、県保健衛生功労者表彰式。11時50分、県トラック協会から燃油高騰対策に関する要望書受領。午後2時、倉敷市でのチボリ・ジャパン社臨時株主総会。

島根 午前11時30分、叙位・高齢者叙勲伝達式。午後1時10分、中国財務局の山崎康史局長。1時30分、中国地方整備局の中野正則副局長。3時30分、神戸天然物化学との企業立地調印式。4時、障害児支援団体サポートセンターどりーむの土江和世代表。5時30分、松江市での県ビルメンテナン

ス協同組合創立30周年記念式典。鳥取 庁内で補正予算案編成作業など。